香取市都市計画マスタープラン 地域別懇談会(第3回 小見川区) 議事録		
日 時	平成 21 年 11 月 29 日 (日) 10 時 00 分~12 時 00 分	
場所	小見川社会福祉センター (さくら館)	
参加人数	11名	
	◆都市計画マスタープラン地域別構想及び都市計画区域に関する質疑応答	
市民	・近所に防災無線があるが、このようなものを建てる時に地域の住民の意見を聞いているのですか。また、流される内容の放送の必要性も疑問に思うし、近隣ではうるさくて仕方ない。私としてはあれを撤去して頂きたい。	
事務局	・今日は、都市計画マスタープランについての懇談会で趣旨が異なります。 ご意見は、防災行政無線の担当部署に伝えますので、担当部署と話合い をしていただければと思います。	
市民	・まほろばの里というのをはじめて聞いたのですが、ここは活性化させるべき所なのですか。・また、小見川城山公園は桜の時期しか魅力がない場所ですが、四季を通じて活性化するということは、どのようにやるのですか。	
市民	・まほろばの里ですが、田園空間整備事業で整備された、まほろばの里案内所という施設を中心とする場所で、小見川の南側にある良文貝塚の近くにあります。ここには、貝塚から出土した土器や昔の農具等が保管、展示されており、小見川の歴史、文化を知ることが出来ます。また、近くにある良文貝塚は国の史跡に指定された貝塚です。これらの歴史的資源を活かし、地域の活性化ができればと考えています。また、近隣には都市活性化拠点として位置づけた阿玉台地区があります。ここは、千葉県開発公社がまとまった土地を所有しています。将来的にこの土地は香取市が所有することになりそうなのですが、この用地を含め、周辺の歴史的資源を活かしながら有効な利用を図りたいということです。まだ、具体の計画は検討中であり、都市計画マスタープランでは交流系としています。都市と農村との交流ですとか、自然の中で古代とか太古とかを感じることが出来るなど、そういった魅力のあるものが形成できるような方策を、これから考えていきましょうということです。	
市民	・結構、集客があるのですか。	
事務局	・まほろぼの里案内所は、今も地元の方のボランティアで小学生の郷土学習とか、自然学習とかで使っていますが、展示してあるものが土器とか、本当に珍しい土器なのですが、集客には直接結びついていないのが現状です。できれば小見川地域で水と緑のネットワークの中で観光というか、一つのポイントとして回遊できる施設にと考えています。	

	・小見川城山公園ですが、やはり城山公園と言えば桜ですから、桜をもっと強化しようという事を計画しています。もちろん、課題として四季を通じて城山が香取市の中のメインの公園として活用できるように、さまざまな事をここで展開し、また、植栽についても四季で楽しめるものを植えたりして活性化していきたいと考えています。現在は、トイレの充実等を行っていますが、少しでも整備を進めていきたいと思っています。
市民	 ・小見川の環境ボランティア団体で、黒部川をふるさとの川にするという会に入っています。黒部川の上流にある桜が高齢化や病気などで、見苦しくなってきていますが、これはどうにかならないものでしょうか。国土交通省で管理しており、香取市では手をつけられないと思うのですが、国土交通省と話し合って手を打ってほしいということが一つです。 ・黒部川の水質ですが、黒部川は飲料水として使っていると思いますし、水上スポーツも行われています。ですが、生活排水や農業排水が流れ込んでおり、これを何とかしてほしいと思います。ちなみに、小堀川から黒部川に水を流していますが、あれは農業用の水かと思うのですが、あの流し方について、もう少し上手いやり方はないのかなと思います。
事務局	・黒部川の桜の並木ですが、まず、河川を管理しているのは千葉県です。 千葉県と当時の小見川町で桜堤事業という事業を行いました。その後、 主に薬剤散布くらいの管理しかしてこなかったというのが現状かと思います。都市計画マスタープランでは、自然環境の中で、河川の水質浄化、植生や生態系の保全をしましょうという方針を整理しています。 ・水質の件ですが、利水と治水の2つを目的とした黒部川総合開発事業が 実施されています。利水の面では、水道水としての取水の量を確保する ため、黒部川の水位を一定以上に保つ必要があります。ですから飲料用 水や農業用水のため、水位が下がれば利根川から水を取水して必要な水 位を維持します。それが小堀川の役目の一つです。利根川から汲み上げ 小堀川に流し、小堀川が新開橋で黒部川と合流するわけです。それが水 を流す一つの目的です。もう一つが、水質改善のための利根川からの導 水というのがあります。また、水質は旧小見川町だけでは改善できませ ん。東庄町、旧山田町、旧干潟町、河川管理者の千葉県、農林関係など、 関係する所、黒部川に流れ込む排水を出している全てがやっていかない と水質改善になりません。そのため、この関係する自治体などで会議を 行っており、現在も継続していると思いますが、そこで BOD4.5 を目標 に水質改善しようということで、市街地は公共下水道の普及、家畜農家 は糞尿処理対策など、それぞれができることを行い、総合的に水質改善 を進めようということで進めています。水質改善については、香取市と して千葉県に要望し、予算の範囲の中で出来る限りの努力をしてもらっ ていることはご理解願います。
市民	・そのような会議で取り上げているという事は結構な事だと思います。

	- 古外神内がは、シマの日かしとは、こと、日か、「ことがはつと」
市民	・自然環境等についての提案とお願いです。最近、小中学生が自然とふれ
	あえる活動が非常に減っています。例えば、山田にある橘ふれあい公園
	の様に、散策道を整備するとかキャンプができる公園とか、プレイパー
	クの様な子供たちが自主的に参加して遊び場を創作する、これは民間の
	活動がないと難しいと思うのですが、そういう場を整備してもらえれば
	と思います。
	・以上と関連しますが、西地区の山林にタイヤの不法投棄が頻発していま
	す。それ以外にも冷蔵庫とかテレビとか荒れている山に不法投棄されて
	いる場所が沢山あります。そういうものはさまざまな面で非常にマイナ
	スになると思います。
	・次に交通の件です。通勤時間帯に交通渋滞を避ける車が、生活道路を抜
	け道として利用しています。幹線道路の整備とともに、抜け道に当るよ
	うな道路の整備も検討していただきたい。特に木村鮮魚店のある交差点
	が朝夕渋滞し、それを避けるために生活道路を抜けていく車が多いで
	す。西小学校周辺で登校する子供達にとっても危険性が高いです。
	・もう一つのお願いとして、最近、保育園で山や田んぼを使って自然体験
	させるという活動を進めていますが、11月15日から狩猟が解禁になっ
	ております。小見川地区では細かい狩猟禁止地区は設定されていないと
	思います。以前も自然体験活動中に散弾銃の玉が降ってきたことがあり
	ます。そういった地域で自然活動をやるっていうのも危険性が伴います
	し、狩猟禁止区域を細かく設けてほしいと思います。
	・橘ふれあい公園のようなということですが、旧山田町の事情を聞くと、
3 3,37.3	土地を持ち主から借りて、お金もかけています。香取市としてあのよう
	な公園を整備していこうというのはありますが、この地区で言いますと
	小見川城山公園があります。また、今のご意見は行政だけではなくて、
	ということですね。
市民	・そうです。行政だけでは無理ですし、住民の活用というか、地域の人た
11.24	ちの組織づくりも進めていく必要があると思います。都市づくりにして
	も全て行政のお金で何かやればいいという問題では無いと思います。
事務局	・協働でまちづくりを進めていくということですね。自然は豊富ですが、
4: 4/4/174	管理する担い手は減っていますし、行政としても財政的に全部やれるわ
	けではない。やはり、意識のある所に予算を効率的に使えるような仕組
	みを、環境面を含め、行政のさまざまなセクションで合わせて検討する
	ようにします。
市民	・ボランティア団体の育成といいますか、そういった関係性を作っていく
1111	ような事をやらないと、たぶん計画だけでは進まないでしょうし、お金
	をかければよいということでもないと思います。民間の活用も含め、ど
	う運営していくかという事を検討して欲しい。
 事務局	
	┃ • ご想安なりがレるございます
子 为/问	・ご提案ありがとうございます。 ・不決投棄の問題につきましては、古民環境部が追跡するようになってい
于4万/HJ	ご提案ありがとうございます。不法投棄の問題につきましては、市民環境部が追跡するようになっていますので、情報等をお教え下さい。

	 朝夕の通勤時に生活道路が抜け道として利用され、生徒の皆さん等が危険にさらされているということですが、抜け道となっている道路を整備すると余計に通行しやすくなるという面もあります。警察とも協議して、まず危険のないように道路を構造的に改善できるものはするし、規制で緩和できるのであれば、担当部署で対応していきたいと思います。 また、狩猟区が大雑把で危ないということですが、細かいところはわからないですが、担当となる部署に今のお話を伝え、検討したいと思います。
市民	・花火大会ですが、音はうるさいし、煙は出るしで、そういう事がないようにお願いしたいと思います。
市民	・花火の件ですが、一年に一回であり、小見川のためにやっていただきた いと思います。
事務局	・それぞれの意見があると思いますが、意見としてお聞きしておきます。その他どうですか。
市民	・水上スポーツ機能の充実というのがあるのですが、具体的にどのように お考えなのかお聞かせ願いたい。・また、勉強不足で申し訳ないのですが、この計画の主な課題を教えてい ただきたい。
事務局	・小見川は水上スポーツが盛んで、これから国体の会場にもなりますし、 小見川高校や小見川の皆さんも水上スポーツに取り組まれています。また、黒部川周辺ではそういうスポーツ施設が集積しています。その特性 を活かして、できれば大学生や企業のスポーツ合宿とか、多くの人に来 てもらうことにより、交流人口の増加につなげたいと考えていますし、 また、小見川区の皆さんがそれをうまく受け止め、市内観光に結びつけ て欲しいと考えています。
市民	・個人的にですが、例えば他の地域で水上スポーツが盛んでも、そういう スポーツに興味がない場合、来るのかなと感じるのですが。
事務局	 ・人それぞれだとは思いますが、水上スポーツという下地があるので、それに価値をつけていければという事です。 ・2点目の課題ですが、人口が毎年減少している、各産業が衰退してさびれている、そういったものを活性化させるためにどうしたらいいのかということが大きな課題です。また、雇用の場、働く場がないということもあげられます。
市民	・そういうのも踏まえてということですね。今の課題ですが、ホームページで見られるのですか。
事務局	・香取市のホームページの市の計画という中にあります。また、市役所に 来ていただければ、紙ベースで閲覧もできます。また、この都市計画マ スタープランは基本的に香取市総合計画に即して定めることになって おり、合併して新しい市になった課題などは、この総合計画に書かれて います。ホームページに載っていますので、これもご覧いただければと 思います。

市民	・小見川駅前を商業として考えられていますが、もう、佐原駅でも小見川駅でも、駅前が商業ということはありえないと思います。個人的な意見ですが、小見川総合病院は老朽化しており、20年先には建物がダメになると思うので、その時には、小見川駅前に病院を移してはどうか。鉄道もあるし、バスも駅に集中するようにして。これからは老人が多くなり、鉄道に乗れば、バスに乗れば、すぐに病院に行ける、そういう感じにすれば良いと思う。駅前の商店街は、佐原も同じですが、廃れた状態ですから、商店街はモールのような大きな建物に入ってもらい、駅前には病院を誘致して下さい、という意見です。
事務局	・これからは少子高齢化で、歩いて暮らせる町、コンパクトな町が良いということ、機能を集約していくことが理想だといわれています。佐原も小見川も公共投資を行い、基盤が整備されているので、ご意見の通り、駅周辺に人が住み、必要な機能を集めるということが考えられます。ただ、土地はそれぞれ皆さんが所有されていますし、また、自家用車で移動する人が多く、大規模な駐車場が必要になるとか、なかなか理想と現実が合致しない状況があり、それも踏まえて考えていかなければならないと思っています。
市民	 ・小見川には、内浜公園とか夢紫美術館があるのですが、大型バスが入れません。観光は大型バスが主流ですが、そのような状況であるということがあります。 ・また、南小学校の後ろの方には小さな前方後円墳が手付かずに残っておりますし、平の館跡地であった場所等もあります。そこに建物を建てることは、少し勿体ない気がします。個人としては、自然を保護した方がいいと思います。その場合、維持管理が簡単な落葉樹を植えて。自然と歴史的な資源を組み合わされば、人が来るようになると思います。 ・まほろばの里ですが、現在、都市住民が田植えを体験したり、かかしのコンテストなどをおこなっています。活動と見合う広がりはまだまだで、PRも不足していると思いますが、少しずつですけれど広がっています。ただ、ボランティアや地元の人が手を出すだけで何にもならないという話もあります。道の駅のような地元に見返りが大きいのであれば別だと思うのですが。もっと、地元の活性化につながる方向、生活も潤ってくる方向になってくるといいなと思っていますし、長い目で見た活用をして欲しいと思います。
事務局	・行政としても、皆さんと協力して、頑張っていきたいと思います。
市民	・まほろばの里案内所ですが、道路から見ると農業の倉庫みたいに見えま す。もう少し工夫して、道路からの見栄えが良ければ、お客さんも来る と思う。東には梅園があり、貝塚がありますし。
事務局	看板を含め、通行する車にも PR 出来る様、工夫していきたいと思います。

市民	・ 県の所有地ですが、いずれ市の所有になると思いますが、方向性をお聞かせ下さい。
事務局	・阿玉台地区ですが、交流拠点となるような、そういう整備をやっていく という事ですので、是非その時は一緒に検討していただければと思いま す。また、お教えいただいた歴史的な資源については文化財担当と連携 を取り、手を入れないような方向性を検討していきたいと思います。
市民	・今日の皆さんのお話を聞いて、一つ気になったのが、観光資源の話しがありましたが、佐原は佐原で、小見川は小見川で考えている。栗源、山田もそれぞれで、点と点がつながっていない気がします。そういったものを一つのものにして、例えば、佐原の町並みだけで終わるのではなく、そこから小見川市街地、まほろばの里につながるような、そういった観点が必要だと思います。まだ、住民の心は、自分は小見川、私は山田だという感覚が抜けきっていないので、これからは頭を切り替えて行かないといけないと感じました。黒部川の桜も電車から見える綺麗な桜並木になれば、また観光資源になると思います。点と点でなくて、線でつなげ、更に面になるような、そういう事を考えてもらえればと思います。
事務局	・観光を担当する部署で、4つの区を巡る観光マップ、ルートを検討しています。 ・また、大型バスが入らないとありましたが、あるところまでバスできて、そこから小見川のまちの中を歩いて、松本幸四郎さんのお墓だとか、色々歩いて見てもらう方法もあるのかなと考えます。そのためには、歩いてまちを散策できるような工夫が必要かと思います。観光バスで来てそこだけ見て帰るのではダメで、例えば、区事務所へバスを止め、他のところへ歩いていく、黒部川沿いに見所をつくるとか、小見川の人材を活用して、そういう仕組みを作ってもらえればと思います。 ・水の郷さわらがもうすぐ出来ますので、利根川の舟運を使って小見川へ来るとかも考えられます。一つの市として、観光資源をつなげていくのがいいのかなと思いますし、一つの活性化の手なのかと思います。
市民	・このような会を持っていただいたのですが、人の集まりが少ないといい ますか。もう少し周知などの工夫をお願い出来ればと思います。
市民	・南小学校に子供達が通っていく通学路に横断歩道があるのですが、横断 歩道を渡るところにゼブラマークがありません。安全に通学できるよう にしていただければと思います。
事務局	 ・周知方法など、工夫して、もっと多くの方に来ていただけるようにしたいと思います。 ・通学路の安全対策の件ですが、区への要望事項として提出をしていただければ、担当部署が対応しますので、まずは区に提出していただければと思います。 ・それでは、長時間に渡り貴重なご意見を頂きありがとうございました。都市計画マスタープラン関連以外のご意見については担当部署に伝えたいと思います。それでは以上をもちまして閉会とさせて頂きます。今

第3回地域別懇談会(小見川区)

H21.11.29(日)



